



白河・西郷 広域 シルバーだより

第52号 平成30年1月31日発行

センター会員数 (平成30年1月10日現在)

項目	総数	男	女
会員総数	704	448	256
白河本所	388	247	141
西郷支所	133	87	46
表郷事務所	74	46	28
大信事務所	53	36	17
東事務所	56	32	24



「会員新年会」(平成30年1月13日(土) JA夢みなみセレモニープラザ)

撮影：斉藤昭彦会員



新年に思う『臨・短・軽』

理事長 川井田 元

新年明けましておめでとう
ございます。皆様におかれま
しては、お健やかに新年をお
迎えることとお慶び申し上げ
ます。

前回のシルバー便りで、仕
事はみんなで分かち合いまし
よとの呼びかけに多くの方
からご意見をいただき感謝申
し上げます。そもそもシルバ
ーセンターは「自主・自立・
共働・共助」の理念に基づき、
全員が主体となって運営する
組織であり、「臨時的かつ短
期的また軽易な仕事」を提供
すると共に、ボランティア活
動など社会参加を通して健康
で生きがいのある生活の実現
と、地域社会の福祉の向上と
活性化に貢献することを原点
に発展してきました。

しかし現状は大分様変わり
しているようです。理念に言
われている会員が主体となっ
て運営している実感が乏しく、
共に分け合って仲良く働いて

いる実感も今一つではないで
しょうか。また提供されてい
る仕事も、年間を通して定期
的に働く仕事に傾いていない
でしょうか。今や臨・短・軽
は死語になりつつあります。

先日会員の就業相談会に関
わりましたが、当然ながら自
分に合った仕事を求めている
相談です。生きがいなどとい
う生易しいものではなく、生活
に必要なのです。会員数も昨
年後半700名に達しました。
又、昨年の配分金の平均値は
約40万円です。その倍は欲し
いでしょうが、その金額にも
ならない方も多いのです。全
ての会員にその方に合った仕
事の提供がセンターの理想で
す。新規の仕事の開拓と、会
員の技術の向上が必要です。
特に接遇の講習と、剪定、草
刈、障子・襖張りの講習によ
り、多くの方が仕事に就ける
ことを期待します。

会員新年会

平成30年の会員新年会が1月13日(土)「JA夢みなみセレモニープラザ」で、白河市長、西郷村長をはじめ、両市村議長を来賓としてお迎えし、総勢130名の参加で盛大に開催されました。新年会に先立ち、日本自動車連盟による「交通安全の意識を高めて」の講演が行われました。



白河・西郷広域シルバー人材センター会員研修会・新年会



互助会親睦旅行

白河地区 鈴木 光男

平成29年11月9日～10日、晩秋の新湯「夕日が美しい情緒あふれる瀬波温泉の旅」に参加させていただきました。

出発時から役員さんが会話で盛り上げ、更にゲームで熱気を帯び隣人との交流や親睦が深まり、多くの人と会話が弾み楽しく過ごす事が出来ました。日本海の自慢である夕日を見て感動し、夜の宴会芸能大会が始まりました。沢山の景品が用意され、約半数20名の方が自慢の喉を披露し最優秀賞を目標に全員頑張りました。

人前で楽しく歌う事が好きな私は「楽しいで賞」をいただき万歳して喜んでしまい、次回も「楽しいで賞」があれば取れるように頑張ります。親睦旅行は多くの会員と交流が出来、人の輪が広がり、楽しみが増し働く原動力になりますので、次回も参加させていただきたいと思います。

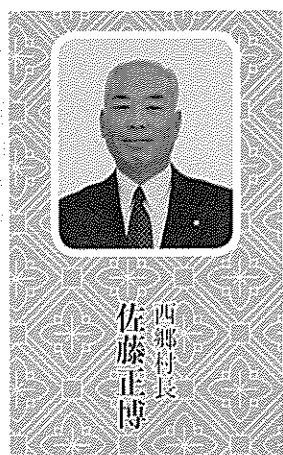


新年のご挨拶



白河市長 鈴木和夫

明けましておめでとうございます。公益社団法人白河・西郷広域シルバー人材センターの皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃よ



西郷村長 佐藤正博

新年あけましておめでとうございます。健やかに平成30年の輝かしい新春を迎えられましたことと謹んでお慶び申し上げます。昨年中は、村政全般にわたり、格別のご厚情を賜り、厚く御礼と感謝を申し上げます。

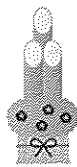
り、その豊富な経験や技能、そして知識を活かし、地域の発展にご貢献いただいておりますことに、この場をお借りし、厚く御礼を申し上げます。さて、少子高齢化を伴う人口減少が加速度的に進み、地域経済や社会への影響が懸念されている中、本市では「白河のみらい創造総合戦略」を策定し、安定した雇用の創出や子育て支援の充実、さらには観光振興等による交流人口の拡大を柱に様々な政策を進めております。

みると、今後も生産年齢人口の減少は避けられないことから、将来にわたり活力ある地域社会を維持していくためには、年齢や性別等に関わりなく誰もがその意欲や能力を十分に発揮できる社会環境をつくり上げていくことが極めて重要であると言われております。さらに、団塊の世代が全て後期高齢者となる2025年には、高齢者人口が約3,657万人(高齢化率・30.3%)にも達すると見込まれており、このことから、現役を退いた後も健康で働く意欲のある方や生きがいづく

さて、内閣府が公表しております「高齢社会白書」によりますと、我が国の高齢者人口は急速に増加し、現在の高齢化率は27.3%となっており、50年後の平均寿命は男性が84.95年、女性が91.35年となり女性は90年を超えることと見込まれております。つまり、この地域社会の活力を維持していくためには、高齢者の方々が貴重な財産である技術と経験を十分に発揮できる環境づくりが重要となつてきております。その意味におきましても、健康で働く意欲のある高齢者の代表である皆様、地域の担い手となつて活躍いただける貴シルバー人材センターへの

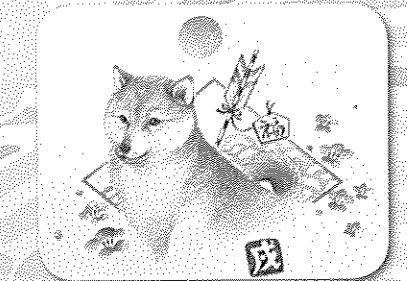
期待は、今後益々高まっていくものと存じます。本村といたしましても、皆様が地域社会を支えていただく一員として、自発的な就業、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会にご参加、ご貢献いただけるよう、高齢者の就業、活動機会の拡大を図るとともに、村の健康長寿推進事業PPK(びんびんキラリ運動)を各事業で展開し、笑顔で輝く人生を送っていただけるよう支援して参りたいと思っております。貴シルバー人材センターにおかれましては、会員の皆様が長年培ってこられました技術や経験が的確に生かされ

るよう積極的に事業運営に取り組んでいただき、今後もさらに会員数を伸ばされ、本村が進める健康長寿の推進、生きがいづくり、希望を持ち安心して暮らせるむらづくりの一翼を担っていただきますよう、ますます充実・発展されますことを大いに期待しております。結びに、白河・西郷広域シルバー人材センターの益々のご発展、会員皆様のご健康、ご活躍を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



年男・年女

- ①今年の抱負を教えてください。
- ②あなたの生きがい又は健康法はなんですか。
- ③シルバーとわたし。



表郷地区
河野 宣子

- ①今年もどんな仕事でも出来るように、体に聞きながらやっていきたいと思っています。
- ②私はもともと農家育ちなので、外の仕事は苦になりません。毎日怪我のないように頑張りたいです。
- ③入会して10年位になります。シルバー会員になって、いっぱい出会いがあり毎日が感謝です。

西郷地区
高橋 照代

- ①「年女」は今年程この言葉が気になった年はありません。一日一日で大切に、健康を何回か自分の目で確かめたいです。今年何回かお蔭で感謝です。今後は自分自身を大切にしたいです。家族の負担を減らしてあげたいです。家族の負担を減らしてあげたいです。家族の負担を減らしてあげたいです。
- ②やはりこの年齢になると孫の成長が楽しみであると同時に生きがいで、せめて成人となるまで健康でいたいと思っています。そのため、健康法としては簡単ですが毎日のラジオ体操を実行しています。
- ③シルバーに加入して7年が過ぎましたが、仕事が出来ると感謝しながら、これからも仲間の皆さんと協力し、助け合いながら楽しく明るく、健康のためにも続けていきたいと考えております。

西郷地区
近藤 良康

- ①今年の抱負と言っても特別なものはありませんが、自分自身と家族の健康を第一に考えています。加えて、世界の一部の指導者の方で、日に日に世界情勢が戦争への危険な方向に向かっていると感じていますので、何とか安心して暮らせる世の中を願っています。
- ②やはりこの年齢になると孫の成長が楽しみであると同時に生きがいで、せめて成人となるまで健康でいたいと思っています。そのため、健康法としては簡単ですが毎日のラジオ体操を実行しています。
- ③シルバーに加入して7年が過ぎましたが、仕事が出来ると感謝しながら、これからも仲間の皆さんと協力し、助け合いながら楽しく明るく、健康のためにも続けていきたいと考えております。

白河地区
藤井 大

- ①今年の抱負は今までと同じく病気や怪我に気をつけて生活すること、家で奥さんの介護と、それと両立して仕事を頑張っていきたい。
- ②生きがいと健康法は自分のずっと趣味になっている釣りに行くことと、仕事で植木を切ることも、外で身体を動かすことです。
- ③仕事生きがいになっていることは自分にとっても良いことだと思うが、普段仕事をしていて思うことは、もっと事務所の方が現場を見に来てほしいということです。

白河地区
奥村 隆

- ①長年温めてきたことを今年こそ実行しようと思いましたが、体は確かに衰えを感じますが、気持ちだけは何年経っても変わりません。悔いの残らない年にするため計画実行を確実にしたいと思っています。
- ②ボケ防止にもつながると思い、カラクリおもちゃの複製版製作にチャレンジしています。何でも揃う今でも一筋縄ではいかず改めて先人の偉大さに感心している次第です。問題点を解決してあせらず完成させます。
- ③私にとってシルバーは適度な刺激と緊張感が得られ、最も大事な健康寿命を延ばす手段となっています。気力体力があるうちは続けたいと思っています。

東地区
松崎カツ子

- ①会員相互の絆を深めながら、元気で楽しく健康で、少しでも長く充実し、就業が出来よう努めていきたいと思っています。
- ②友人たちと、旬の新鮮な野菜、果物等を楽しみながら食事をすることです。
- ③様々な仕事を通じ、白河地区にも人生の影響を受けるような友人ができ、今も親しくしております。このような経験をさせていただいたシルバーに対し、少しでも恩返しできればと思います。

大信地区
海津 正和

- ①日々、シルバー会員としての仕事や孫達の世話や送迎と、忙しさの中に充実感を得ながら、健康に留意して過ごしていきたいと思っています。
- ②第一に退職後も仕事がある事が生きがいです。そして、その合間に庭の手入れや野菜作り、妻と遠出をして、温泉に入ってリフレッシュすることが健康法になっています。
- ③長年仕事をしてきた時は、忙しかったこともありますが、あまり人と関わる事もなく、また地域の様子を知る機会がなかったのですが、シルバー会員となったことで、様々な方々に接し地域に触れることが大きな喜びです。

大信地区
満山 和郎

- ①年男と言われ、数えたら6回目を迎えました。あつと言う間のような気がします。これからは健康に留意し、趣味を活かしたり、旅行に行ったりし、色々な人々と関わりながら楽しく生きていきたい。
- ②山登りで山頂についた時、やっとと言う達成感と、そこから眺める景色、すがすがしい気分が味わえます。それもストレス解消になるのかな。また、週1回公民館で太極拳を教わっています。
- ③シルバーに入会して2年になりました。今は中学校の用務員をしていますので、少しでも学校が綺麗になればと頑張っています。毎日、生徒から元気に「今日は」と挨拶され、若返りのパワーをいただいています。

白河地区
伊藤 哲弥

- ①去年は仕事上何の問題もなく、無事一年が過ぎました。業務時間は3時間位なので、今年も気を引き締めて仕事に従事したいと思います。
- ②定年が過ぎた今も元気に働く事が出来て、そして健康を第一に心掛け、毎朝一時間位の散歩又は運動など、出来る限り続けてます。
- ③会員登録してから間もなく4年になるうとしています。私に合った仕事を紹介していただき、大変満足な思いで仕事に従事しております。

白河地区
大竹 平

- ①仕事を適度にこなしながら、美味しいお酒が飲めるように、一年間を怪我なく病気なく健康に過ごす。
- ②美味しいお酒を飲んでよく寝ること。
- ③仕事を通して様々な人と関わりを持つようになり、そのおかげでいい仲間と出会う事ができ、色々な知識を教えてもらった。楽しい日々を送ることができています。

白河地区
小室 恵一

- ①社会通念に基づいての平均余命の事などは考えず、その日一日を精一杯生きる事です。
- ②現在の仕事に係る様々な知識を学習して、仕事に活かしていきたいと思っており、生涯学習を生きがいとしたいです。
- ③仕事人間だった自分には、年金暮らしは何とも落ち着かないものでしたが、体力や能力に合った現在の仕事に癒されており、私にとってシルバーの仕事は精神安定剤のようなものだと思っております。

【昭和9年生まれ】

会員氏名	支部
小山田善寿	白河
深谷 富男	白河
佐々木三五郎	白河
堀田 勝	西郷
近藤 豊子	表郷

【昭和21年生まれ】

会員氏名	支部
鈴木トヨ子	白河
佐藤シズ子	白河
芳賀 芳典	白河
藤井 大	白河
鈴木 志朗	白河
深谷 孝夫	白河
大賀 貞司	白河
根本 信子	白河
石田 信雄	白河
小松崎増義	白河
伊藤 哲弥	白河
奥村 隆	白河
大竹 平	白河
小島 兼美	白河
小室 恵一	白河

久我 克彦	白河
大塩 正榮	白河
金子 誠一	西郷
富山 孝治	西郷
寺下 正美	西郷
近藤 良康	西郷
関根 憲三	西郷
安藤 寿雄	西郷
高橋 照代	西郷
大沼カツ子	西郷
河野 宣子	表郷
海津 正和	大信
満山 和郎	大信
近藤 好江	東
松崎カツ子	東
緑川 俊之	東

東地区
緑川 俊之

- ①夫婦で国内の旅行や温泉巡りをしたいです。今年は、暖かい場所へ沖縄方面に行ってみようと思っています。
- ②健康づくりのため、1日1時間、1万歩を目標に歩いております。また、息子夫婦が遠方に転勤のため、盆正月に帰省の際、孫達に逢えるのが楽しみです。
- ③入会してから今年で7年目を迎えます。先輩や仲間と怪我や病気もせず、働けたことに感謝します。これからも、楽しみながらシルバーで働きたいと思っています。

西郷地区
富山 孝治

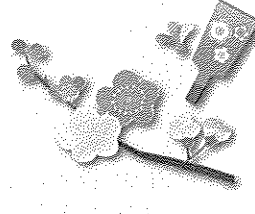
- ①新年御出とうございます。私は入会時草刈作業を行い、諸先輩方の御指導に励み現在は草刈班に属しながら剪定作業等を行っております。後数年は会員として頑張りたいと思っております。更なる御指導の程お願い致します。
- ②特に生きがいとかはないですが、人生成る様に成る、くよくよしない、嫌な事は即忘れる。だから健忘症になってきたのかな！
- ③私は一昨年妻を亡くし、独居老人になりました。会員の中にも同じ様な方々が沢山おられる事と思いましたが、作業と家事の両立感服致しませんが、作業仲間、会員仲間と仲良くし、楽しい生活を目指し独居生活を謳歌しようではありませんか！！

白河地区
鈴木トヨ子

- ①色々な人とのつながりを大事にし、家族みんな健康で、事故に気をつけて過ごしたい。
- ②食べる物に気をつけています。また、ストレスをため過ぎないように、適度に外出して発散する事です。
- ③仕事で適度に外に出て、色々な人とふれあいが持て、仕事が終わったら買い物をして散歩、いい気分転換となっています。

白河地区
根本 信子

- ①今年も笑顔で、皆さんのお宅に元気を届けられる様に、自分も健康で一年間頑張りたいと思っております。
- ②自分の目標を持って、孫と一緒に身体を動かして、脳トレ・食事に気を付けて、自分の好きな事が出来る事。
- ③会員になって高齢者との付き合いが出来るととても勉強になっております。これからも自分の心をみがき豊かにしたいと思っております。



普通救命講習会に参加して

甲賀 友二(白河地区)



12月4日、白河市産業プラザ人材育成センターで...

この講習会は人命にかかわることなので、マンツーマンの指導のもと、汗をかきながら懸命に頑張りました。

講師の真野目係長は、全国救助技術競技大会で優勝したメンバーと聞き、この様な優秀な人の実技を受けられたことは大変良かったと思いました。

初心者向け剪定講習会に参加して

金澤 勝次(白河地区)



私の趣味は、園芸一般ですが、自分なりに本を見て勉強したり、見様見真似で楽しんでいます。

今回、基礎剪定が学べるので、楽しみにしてきました。

剪定の目的や重要なこと、大変分かり易くご指導いただきました。

印象に残った事は、「剪定は、自分なりに形のいいものが出る楽しさがある」。本当にそうだと思います。

会員の皆様、私も講習の技術を身につけて「シルバーさんでもここまで剪定が出来るんだ」と言われるように励みたいと思います。

永野造園様、ご指導有難うございました。

初心者向け刈払い機講習会に参加して

大平 一美(西郷地区)



講習の概要は、刈払い機の構造及び機能、事故発生事例及び安全就業、最後に先輩会員による刈払い作業の実技指導の3項目で行われました。

私は刈払い作業を自宅周りで毎年やっておりますが、人前での就業、複数人での就業経験も無く自己流でやっていたので、何かこの講習会が新鮮に感じました。

また、刈払い実技指導のなかで先輩会員が「今はこうやって人に見せられるが、ここまでやるのに8年かかった。」と言ったのが印象的でした。

刈払い作業は一つ間違えば大きな事故にもなりかねません。安全のルールを厳守し、今回の講習会で学んだことを今後の就業活動に活かしていきたいと思っています。

刈払い機資格取得講習会に参加して

草野 好勝(西郷地区)



講習会に参加して思ったことは、65歳前後の方々が大勢参加され、一生懸命勉強している姿に感動しました。

取り扱う機械の構造を知る事や、日々の体調管理を知る事、周りの環境を把握することなど。刈払い機の操作をする上で、安全を確保する。

小さなミスも第一歩といいますが、自身の命や他人の命を落とすことにもなりかねない道具です。大きな事故に繋がらない為にも、事前の危険防止策の予防が大切であることも理解できました。

最後に、今後の刈払いの現場で、実践で応用出来れば幸いです。講師の方には大変お世話になりました。

(高齢者活用・現役世代雇用サポート事業関係記事)

「会員の能力を最大限生かし、元気で就業しよう！」

昨年度に引き続き、会員の技能・技術の向上を図るため、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業では、10講座の研修・講習会を11回実施して参りました。

本年度は、白河市とシルバー人材センターが、「介護予防・日常生活支援総合事業」の委託契約を締結したことにより、新総合事業の研修会及びフォローアップ研修会を4日間行って、専門的な知識を習得しております。

この他にも、新入会員向け「接遇研修」や「高齢者安全運転講習会」、更に「普通救命講習会」など幅広い分野の研修・講習会を開催しました。

(サポート事業推進員 辺見良二・芳賀憲市)

高齢者安全運転講習会に参加して

十文字隆典(白河地区)



マスコミ等で連日報道されている「高齢者による交通事故」は社会問題になっている。

私も、高齢者の一人として無関心ではいけない。事あるごとに、家族からも心配の声が寄せられており、タイミング良く今回の講習会を受講しました。

「歩行シミュレーター」を使っての車道の横断は、初体験でした。参加者全員が貴重な体験をしました。

特に痛感した事は、車が走ってくる実際のスピードと自分が考えている車のスピードの感覚に大きなズレがある事でした。加齢とともに、物事の認識が鈍くなって来ている事がわかりました。

危険予知能力も衰えている様です。これからは、こうした状態を自覚しながら交通安全に十分心掛けて就業に取り組んで参りたいと思いました。

「介護予防・日常生活支援総合事業研修会」に参加して

高木 梢(白河地区)



高齢者・要支援者の心身の機能維持・改善、要介護になることの予防を目指し、その人らしく住みなれた地域で、安心して普通の生活ができるように生活面での支援が必要と指導がありました。

超高齢社会では、元気な高齢者が介護福祉分野で地域社会の担い手として活躍する事が期待されています。

現役世代の能力を生かした活動や新たなチャレンジ等社会参加を通して、医療や福祉の専門職の方とつながることで将来自分に介護等支援が必要になった場合の対応が学べます。

更に先生から具体的な事例をあげて頂き、高齢者の思い、家族の思いを知り、今後の支援に役立てます。

第一回接遇研修会に参加して

鈴木トキイ(白河地区)



接遇研修会に初めて参加しましたが、講師の藤原先生による実演を交えた「心の伝わるマナーの基本」を学ぶことが出来て大変勉強になりました。

素晴らしいマナーとは、おもてなしの心をもって接することであり、それは周りの人に不快感や迷惑をかける「心」と、態度や振る舞いなど目に見える「形」との相乗効果によってつくられるという事でありました。

最近、携帯電話やスマートフォン等の急速な普及によって、人と人とのやりとりが大変簡単になっている反面、人としてのコミュニケーション能力が低下しているように思われます。

講習会で実技を通じて学んだ挨拶の仕方や電話の応対など貴重な体験を、これからの仕事に活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

高齢者向け料理講習会に参加して

佐々木あや子(白河地区)



今回、料理教室を受講させて頂きました。材料の切り方、調理の仕方、味付け、盛り付け、調味料や柑橘類の利用、工夫で塩分の少ない薄味の料理でも、美味しく食べられるように変化させていけるようにと、高齢者の料理は、今まで苦手だと思っていたのですが、本日の講習会で、私自身の気持ちも楽になりました。

ぜひ、高齢の方にも塩分を控えて栄養バランスを考えた食生活を勧めて行こうと思います。

皆様真剣に学ばせて頂いて、とても満足でした。スタッフの皆様、本日は本当にありがとうございました。

清掃講習会に参加して

我妻 和博(白河地区)



平成29年度清掃講習会が、白河市産業プラザ人材育成センターで、男性5名、女性3名の会員が参加して実施されました。

「床の水拭き、モップ掛け」、「ガラス清掃」、「トイレ清掃」の3部門について、座学30分、その後実技に移り教室のモップ掛け、玄関のガラス清掃、一階トイレ清掃を1時間30分程度実施しました。

特にガラス清掃は、会員8名のチームワークで驚くほど綺麗になりました。

プロである講師の方の説明は単純明快で、私達には分かり易く、話の中から特に「道具」が一番大事であると感じました。

少人数の参加でしたが、大変有意義な講習で、これからの仕事に役立てたいと思っています。

第二回接遇研修会に参加して

鈴木とも子(白河地区)



シルバー人材センターに入ったばかりで何とか試行錯誤しながら仕事をしております。

この研修に参加できて良かったと思いました。テーマが「心に伝わるマナーの基本」であり、私の目標だからです。利用者様、スタッフの皆様のご信頼を得ることの基本だと思います。

身だしなみ、挨拶、コミュニケーション、気遣い、仕事をしていく上で大切な事だと思います。講師の藤原美紀氏の研修内容は、分かり易くまたロールプレイを入れて、楽しく学ぶことができました。

年を重ねるごとに体の動きも鈍くなりますが、仕事に従事する以上は基本的姿勢を忘れず向上心を持っていたいと思います。有意義な時間を得ることができました。

平成29年度研修・講習会実績一覧

(30.1.10現在)

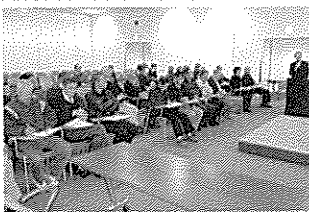
Table with 6 columns: 研修・講習会名, 実施時期, 場所, 受講者, 負担金・講師, 合計

役員研修会開催される

1月17日(木)、白河市立図書館会議室において、講師に福島県シルバー人材センター連合会専務理事兼事務局長 佐藤 義住様をお招きして、「役員研修会」が開催されました。

なお、出席した役員は、本センターの他に近隣の矢吹町や棚倉町のシルバー人材センター役員にも呼びかけて行いました。

今回のテーマは「シルバー事業運営に係る最近の情報」で、会員拡大、事業拡大・多様化、適正就業、請負・委任・派遣の判断基準など、シルバー人材センターの運営に携わる役員が、シルバー人材センターの事業発展の為に取組みについてポイントを分かり易く解説して頂きました。



「配分金に対する確定申告について」

確定申告の時期が近づいてまいりました。シルバー人材センター会員の配分金収入は、所得税法上「雑所得」とみなされ、**上限65万円**まで控除されます。

確定申告に必要な「配分金証明書」を送付しておりますので、必ず申告して下さい。

29年度分の配分金支払い証明書は12月中旬に圧着ハガキで送付しておりますので紛失しないようお願いします。

計算方法は以下のとおりとなりますので、ご参照下さい。

〔計算例〕

ある会員（66歳）の年間収入は次の通りでした。

- 1) 配分金収入52万円（うち交通費などの必要経費10万円）
- 2) 給与収入18万円（シルバー派遣等による短期就業期間の賃金）
- 3) 公的年金収入150万円

①（配分金収入及び給与収入に係る所得の控除）

（最低保障額）－（給与所得控除額）＝〔雑所得（配分金所得）分の最低保障額〕

650,000円－180,000円＝470,000円

（最低保障額の残高）（配分金収入）〔雑所得（配分金所得）分の最低保障額〕

470,000円＜520,000円→470,000円 最低保障額の残額で頭打ち

したがって、この場合

(A) 520,000円－470,000円＝50,000円が控除後の所得となります。(A)

②（公的年金収入に係る雑所得の控除）（控除後の所得）

(B) 1,500,000円×100%－1,200,000円＝300,000円 (B)

※割合や控除額については、「公的年金等に係る雑所得の速算表」から算出して下さい。

③（基礎控除）

配分金収入、給与収入、公的年金収入に係る所得控除後の所得合計額

(A) + (B) = 350,000円

350,000円－（基礎控除）380,000円＝（マイナスになるので0）

したがって、この会員の場合、課税所得はありません。

※配分金以外の「雑所得」または「事業所得」のある場合は、最寄りの税務署にお尋ね下さい。

配分金明細書について

配分金明細書を必要とする方は、毎月15日以降に電話連絡のうえ、各事務所でお受け取りください。明細書保管は翌月末までとし、その後は廃棄処分させていただきます。

配分金 支払い予定日	2月20日(火)	5月18日(金)
	3月20日(火)	6月20日(水)
	4月20日(金)	7月20日(金)

派遣賃金支払い日
勤務日の翌月末日

新入会員紹介 平成29年8月1日～平成30年1月10日

白河地区	鈴木 泰子	永山 友子	表郷地区
鈴木 とも子	古井 昭夫	西郷地区	伊藤 勝吉
大高 和則	佐藤 辰吉	大平 一美	東地区
大花 茂	石田 照一	四十物 和男	我妻 久和
丸山 邦英	鈴木 利昌	草野 好勝	白岩 幸子
安達 トヨ子	鈴木 由紀子	太田 和生	相馬 孝夫
桑原 絹子	渡部 恵美子	河内 廣行	
小野寺 裕子	石橋 良一	小貫 隆夫	
今井 忠夫	柳林 貢	河合 三枝子	

訃報

謹んでご冥福をお祈りいたします

白河地区 永山 正
西郷地区 佐藤 和雄

凍結路面での 事故・怪我に注意!

一月に入り、まだまだ寒い日が続いています。十二月から二月にかけて凍結路面での転倒による怪我が起りやすくなっています。

- ・就業開始前に用具を倉庫に取りに行つた際、凍結路面で転倒(平成二十六年)
- ・就業先で用具を戻す際、日影で凍結していた路面で転倒(平成二十九年)

転倒による怪我は、骨折等の大怪我につながります。転倒を防止するには以下の事に注意してみてください。

- 小さな歩幅でゆっくりと
- 足先に重心を置き、足全体で垂直に着地
- 膝から下を地面に対し垂直に

また、冬道の運転にも十分に気をつけてください。「急発信・急停車・急ハンドル」は絶対にせず、不要な外出を控えるのも事故防止となります。無事故でよい一年を送りましょう。



交通安全講習会の実施

の実施

30年1月13日(土)、新年会に先立ちまして日本自動車連盟(JAF)福島支部の方を講師に、事故事例の映像を交えながら、交通安全講習会が開催されました。

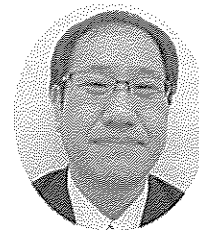
福島県内の事故としては、けが・死亡者数は減少傾向となっていますが、物損事故は大幅に増加しています。

歩行時の事故としては17～19時の発生件数が最も多く、次いで5～6時となっています。半数以上が横断中の事故であり、約半分の人が安全確認を怠つたために事故に遭われています。また、安全確認をされた方でも「渡りきれぬだろう」「車は来ないだろう」という思い込みから、事故に遭われることが多いです。横断中の事故が増えている原因として、加齢による視野の狭まりがあります。65歳になりますと、160度あった視野は120度まで狭まります。また、歩行速度

が低下しているため、左から来た車に衝突されるケースが6割にもほります。昔の感覚で「大丈夫だろう」と判断するのはなく、身体能力の衰えを理解していただき、余裕を持つての横断をお願いいたします。車の運転をされる方は、一見普通の道路に見えても、冬季節間は凍って滑りやすくなっていることがあります。普段からですが、この時期は特に「急」の付く運転はしないようにしてください。また、後部座席のシートベルト着用は義務となっています。自分が乗る際も、人を乗せる際も、必ずシートベルトを締めるようにしましょう。事故に遭う・起こすことは、自分一人だけの問題に止まらず、様々な人に影響を与えます。無事故・無違反を心掛けましょう。



新職員紹介




白河事務所 事務職員
鈴木 陽彦

11月より、当センターの職員になりました


- ①入職してみても
- ②休日の過ごし方
- ③長所と短所
- ④会員のみなさんへ
- ⑤今後シルバーでやってみたいこと

- ①年齢を感じさせないパワフルな会員さんばかりで圧倒されています。
- ②愛犬と遊ぶ、スポーツ観戦。
- ③負けず嫌い・手先が不器用。
- ④まだまだ未熟でご迷惑をおかけしておりますが、皆さんが気持ちよく就業できるような頑張ります。
- ⑤会員の皆さんの人柄を知れるような機会を持ちたいです。



まるごと白河 2017

会員の皆様よりご提供いただいた物品を10月22日販売し、「みちのく工房」も出店しました。また、チラシを配布しPR活動も実施しました。なお、収益金の一部を白河市及び西郷村に寄附させていただいております。

SC表郷で奉仕作業 犬神ダム周辺の草刈実施 環境美化に一役

表郷事務所（会員数10月現在72名）では、10月24日(火)午前8時30分から会員・関係者合わせて34名が参加し犬神ダム周辺の草刈を実施しました。

この「奉仕作業」はボランティア活動の一環で、日頃お世話になっている地域へのお礼とシルバー人材センターの事業普及を図るために毎年実施しています。

当日、会員の皆さんは、額に汗して一生懸命草刈を行い、作業が終わる頃にはダム周辺はすっかりきれいになりました。

午後は、表郷多目的センターで昼食会を開催して、会員が持ち寄ったお米や野菜で作っ

たカレーライスを食べながら談笑し、散会しました。

平成29年10月25日

SC表郷事務所長 穂積 保



あ と が き

新年おめでとうござい
ます。

皆様のご健康とご多幸をお祈
り申し上げます。

超高齢化社会へと突入した
今、年齢にかかわらず、地
域社会の活力維持のため、地
域参加や地域貢献の意識を強
く持つことが重要となりま
す。

会員一同、健康で意欲的な労
働力を提供していきたいもの
です。

広報も、さらに内容の充実に
努めてまいります。皆様のご
意見を是非お寄せ下さい。

〈編集部会〉

- | | |
|-------|-------|
| 穂積 保 | 鈴木 陽彦 |
| 榎川 守 | 今野 精一 |
| 芳賀 憲市 | 金澤 隆夫 |
| 我妻とも子 | 佐藤 正栄 |

